

びふか
議会です

こんにちは。

2025年5月
北海道／美深町議会



一緒に未来を考えよう！

**定例会
予算委員会** 令和7年度予算を可決……………2～11 ページ

一般質問 3議員に町の答弁は……………12～14 ページ

**美高生との
交流企画** 出前授業で美深高校へ……………16～17 ページ

委員会報告 ふるさと交流等の現状と課題 除雪体制の現状と課題……………18～19 ページ

**街＆仲
インタビュー** JA北はるか女性部の皆さん……………20 ページ

第133号

美深町議会

検索

美深町議会
ホームページ

美深町議会
Facebook



ホームページとFacebookから
議会の情報をご覧いただけます。

教育行政執行方針



杉本教育長

町政執行方針



草野町長



南議長



和田委員



小口委員長



藤原副委員長



名取委員
4名



荒川委員



中瀬委員



木下委員



望月委員



田中委員

【3/13～14】

予算特別委員会

100件以上の質疑に
議場白熱

令和7年 第1回定例会

【3／4～17】

令和7年度予算を可決

安心して笑顔で快適に暮らせる「優しいまち」を目指す

第1回定例会は3月4日に開会し、令和7年度の町政執行方針・教育行政執行方針が示され、提出議案の説明と令和7年度予算特別委員会が設置されました。

11日には3議員が一般質問を行い、13・14日は予算特別委員会による令和7年度予算審査が行われ、17日には新年度各予算と条例一部改正など、全13件の議案を可決し閉会しました。

定例会

定例会初日には、草野町長から町政執行方針で、名寄市に建設される一般廃棄物中間処理施設、今年から始まる市民体育館のアスベスト除去、耐震工事と、令和9年度中の開設を目指す特別養護老人ホームの移転改築事業といった大型事業を抱える中で、10年後、20年後の美深の未来を見据え、限られた資源を最大限に活用し、課題解決に向けた施策で、誰もが安心して笑顔で快適に暮らすことのできる「優しいまち」を目指すことが示されました。

杉本教育長からの教育行政執行方針では、次代を担う美深の子どもたちが夢と未来を切り開くための「生きる力」と「故郷を思う心」や、「人を思いやる心」を大切に育む教育の充実に取り組むとして、「タブレット端末」の更新や開館から27年を迎える文化会館COM100の施設全体の総合診断などが示されました。

予算特別委員会を設置

令和7年度予算の審査にあたり、議長を除く9名の議員による予算特別委員会を設置し、委員長に小口英治議員、副委員長に藤原芳幸議員が選任されました。

予算特別委員会

第6次総合計画の5年目を迎え、大型事業が続くため財源をどのように確保していくかが課題となります。新たに提案された事業も含めて、町づくりに有効なものであるかなどの活発な論議が行われました。

2日間で100件以上の審議の結果、原案可決すべきものと結審されました。



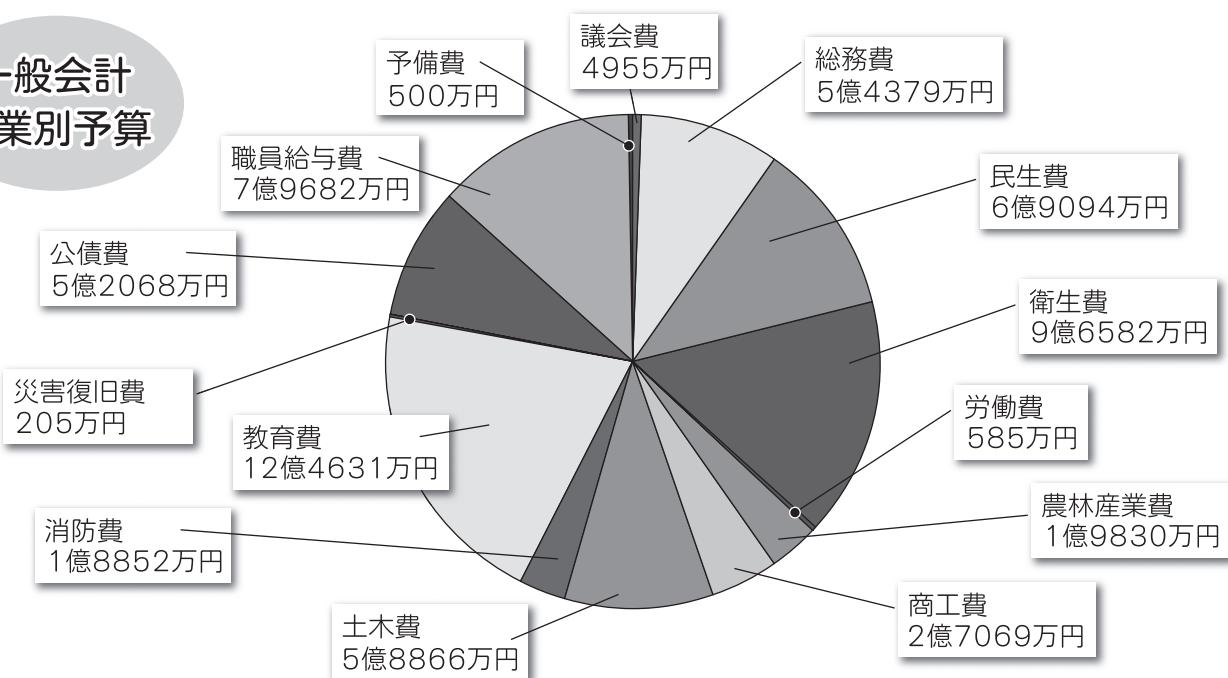
藤原 芳幸
副委員長



小口 英治
委員長

令和7年度一般会計予算の構成割合

一般会計 事業別予算



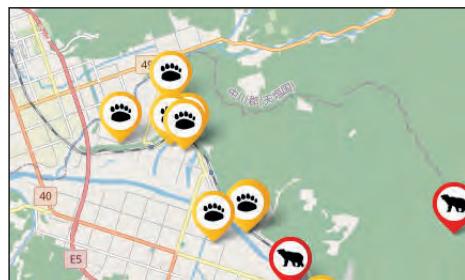
注目の予算



第1章 人と自然が調和する 快適で安全なまち

●環境保全・環境衛生、
道路・交通、防災・消防、
情報化の充実・推進

質問者 田中・藤原・和田
和田・名取・望月
木下・中瀬委員



「ひぐまっぷ」による情報発信に期待

問 報発信強化の内訳は。

答 ヒグマ出没情報

報共有システムである「ひぐまっぷ」を利用して容易にホームページ上に出没情報を掲載出来る。防災端末と合わせて従来より早く情報周知出来る事となる。

有害鳥獣対策事業

答 上下水道は個別に発注しているが、まとめ発注する事は出来ないのか。

問 営戦略改定業務委託の発注方法は。

答 数は26件、ハコ罠の補助申請台数は34台を補助している状況になつていてるので妥当と判断。

問 入支援の50台は妥当か。

答 アライグマ捕獲用トラップ購入令和6年度1月末時点での申請は26件、ハコ罠の補助申請台数は34台を補助している状況になつていてので妥当と判断。

答 上下水道は個別に発注しているが、まとめ発注する事は出来ないのか。

問 地域安全対策推進事業

答 人件費と燃料費を算定した結果200万円の増額になりました。

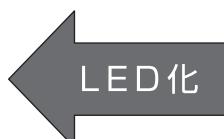
公共交通運行事業

問 運転免許証返納支援事業の令和6年度の実績と令和7年度の実績は。

答 実績は16名で、商品券5千円分。



新しい街灯(LED灯)



古い街灯(エバーライト灯)

答 現在、全体で541基の街灯があり、276基をLED化している。残り265基については、故障した際にLEDO化する予定。

問 一部街灯をLED化した事により経費削減を実現してきたが、今後どの程度しED化する考えがあるのか。

答 令和6年度の実績は16名で、商品券5千円分。

第2章 地域産業の新たな飛躍へ挑戦するまち

●農業・林業・商工業・観光・新たな産業の振興

質問者 田中・中瀬・荒川
和田・名取・藤原
望月・木下委員

答 農産物加工で事業化を目指す生産者を優先している。今年度は多少枠が空くので、一部利用できと思う。

問 農業振興センターの利用でトン当たり1500円と散布費用のいずれも2分の1を補助。利用件数は17件。

答 2390トンの農業振興センターの有効活用がんばる美深農業での斑深堆肥場の利用実績は。

美深産堆肥

答 民有林活性化推進事業の中に、施設の整備もあり、木工場の機械整備もあるので、使用も可能。

問 森林環境譲与税の使途 森林環境譲与税が3100万円と増額になっているが、林業の加工部門の支援にも使えるのか。

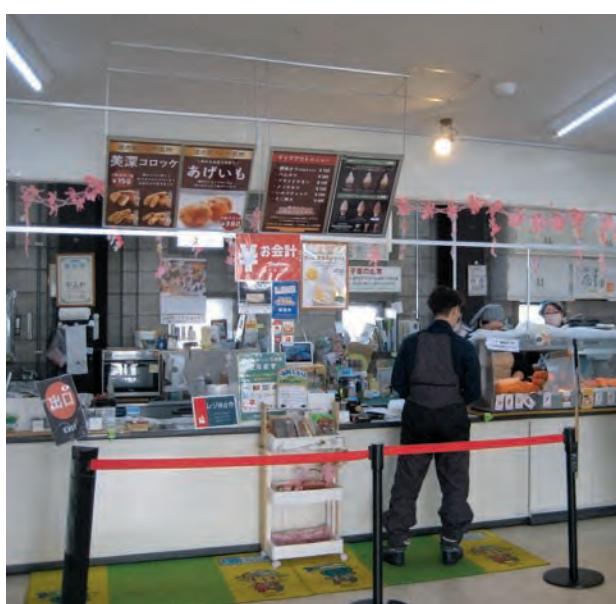


特産品開発が期待される振興センター

答 町の歳入ベスでは、人件費や施設運営経費のおよそ1割と考えられるが、

問 チョウザメ事業

答 従来は希望のある方を当町にお招きし交流会等を実施していたが、昨年から札幌のイベントにも参加を促し農業者のみではなく商工会青年部、役場職員にも裾野を広げ異業種交流とし、更に波及効果が出るよう努める。



道の駅のリニューアルに期待

問 ホームページのリニューアルと道の駅商品掲示板改善はどうななものになるのか。

答 ホームページコンサルがアイディアを出し合い改善しながら、あらゆる分野の交流人口の増加を目指す。商品掲示板は職員と店と連動したオンライン決済と繁忙期と閑散期の料金設定にメリハリを付ける。

後継者の育成

問 農業後継者育成推進協議会の予算内容と成果及び取組状況は。

第3章

次代を生き抜く力と 豊かな心を育むまち

● 幼児教育、学校教育、
社会教育、芸術・文化、
スポーツの振興

質問者 荒川・田中・藤原
和田・中瀬・名取
望月・小口・木下委員

答

天塩川自然学校の管理業務は、今後どのようになるか。

問

自然学校は福
祉会の所有であ
り、管理料や賃貸料を

答

過去からの繰
越金があるので、当面はやりくりできる状況。補助金を減額したことによって、活動が停滞することはない。

問

スポーツクラブの補助金が大幅に減額となっているが、今後のクラブ活動をどう考えるか。

問

スポーツ協会の補助金が昨年に比べ、増額しているが、その経緯は。

スポーツ関連



空いている教員住宅

答

教員住宅は全体で36戸のうち11戸が空いており、仁宇布地区については、1戸空きのある状況。今後、児童数や教職員数が減少する状況を

答

仁宇布小中学の教員住宅の改修工事が予定されているが、市街地含めた教員住宅の状況は。

補助金として措置している。過去の経緯を含めて、今後の管理体制の整理をしていく。

考へると、町の住宅事情含めて総合的に検討していく。

答

制度について制度についてを検討し、令和8年度から実施する考え。常勤職員は16名おり、代替職員が13名で預かり時間の11時間30分をシフトを工夫しながら保育している現状である。

問

幼児センター運営に実施内容や受入方法を検討し、令和8年度は、令和7年度に実施内容や受入方法を検討し、令和8年度から実施する考え。

答

厨房備品の耐用年数が経過し、修繕部品が無くなる前に計画的な更新を実施していく。

問

給食センター運営食器は全部で7種類あり、全校で約350枚を使用しているので、本年度は3種類の食器を更新予定。破損等もあるので、計画的に更新していく。



調理器具や食器を更新する給食センター

第4章 健やかに安心して 暮らせるまち

●健康づくり、医療、子育て、
高齢者・障がい者福祉、
地域福祉の充実

質問者 名取・藤原・田中
和田・望月・木下
荒川・中瀬・小口委員

答
対象や助成内容は。
重症化予防、
国の定期接種化
に対応し、各年度の満
65歳を対象にするが、
5年間の経過措置を行
い、接種費用の2分の
1を助成する。

問
帯状疱疹の予防接種



答
これまで各部署
バラバラであつ
た子育て支援に関する
情報の資料を一冊に集
め、ライフスタイルに
合わせて使えるように
したい。

問
新年度に作成
する理由は。

子育てガイドブックの作成・配布

問
令和6年度
から予算を増や
し、満39歳以下の社会
保険加入者にも健診の
無償化を拡大したが効
果は。

保健予防・各種健診業務

答
令和5年度2
名が令和6年度
17名に増加した。

**老人福祉施設(ケア
ハウス)経営支援**

問
町にとっての
ケアハウスの意義と
補助内容、今後の
展開は。

ナゾでのPR困難によ
る入居者の減少、物価・
食材費高騰が要因で、
法人側も利用料金改定
など努力をしており、
建設時の借入償還金の
方針で、今後について
協議はしていない。

最後の一回分のみを対
象とする。



高齢者福祉の一翼を担っているケアハウス

**厚生病院の支
援は、運営費、
医療機器、その他施設・
建物の補助等について
も必要に応じて協議し
て決定するとしている。**

病院、住宅の改築や
改修、医療機器、備品
の整備・更新を行う場
合は協議して行うと協
定しており、特に協定
から外れているとは考
えていない。

**厚生病院には、
運営支援と医療
機器の更新が医療機器
に該当するのか。**

**厚生病院
医療機器等整備**

第5章

みんなでつくる 自立したまち

●住民参画、関係人口の創出、
行政経営の充実

質問者　名取・田中・中瀬
望月・荒川・和田
木下・藤原委員



自治会が実施する活動を応援する
事業の活用を

がんばる自治会 応援事業

金の最近の実績
と今後の予定は。

答

令和5年度は、
2自治会で合計
15万円ほどの実績。
令和6年度実績は、

仁宇布自治会1件の見
込みで、青少年活動、
と併せて地域住民の交
流を図るため、サイク
リングに使用する自転
車等の整備に活用され
ている。

新年度は、今のところ
具体的に決まってい
るものはないが、各自
治会から要望があれば
応えられるよう対応し
ていきたい。

新年度は、今のところ
具体的に決まってい
るものはないが、各自
治会から要望があれば
応えられるよう対応し
ていきたい。

問

移住定住の推進
対策として、ちょ
こっと住まい（移住体
験住宅3棟）の人気が
あると聞くが状況は。

令和7年度は、
今のことろ12件
程度の利用申し込みが

新年度は、今のところ
具体的に決まってい
るものはないが、各自
治会から要望があれば
応えられるよう対応し
ていきたい。

地域おこし協力隊

新たに活動提
案型の地域おこ
し協力隊員を募集して
いるが、現時点での感
触は。

また、活動提案型と
いうことで、町民に対
する説明などは、今後
どう進めるのか。

来ている。

問

新たに活動提
案型の地域おこ
し協力隊員を募集して
いるが、現時点での感
触は。

また、活動提案型と
いうことで、町民に対
する説明などは、今後
どう進めるのか。

その反応は。

また、企業数や寄附
金額の目標は持ってい
るのか。

令和6年度は
ダイレクトメールを発
送、寄附実績は予算2
00万円に対し、8件

340万円の見込み。
目標額は、予算とし
て計上している300
万円を令和7年度の目
標額として、取組を進
めていきたい。

企業数については、
特に決めていない。
企業数については、
特に決めていない。

また、企業数や寄附
金額の目標は持ってい
るのか。

ているが、指定金融機
関の変更は初めてであ
り、北洋銀行の協力も
得ながら、スマーズに
引き継ぎができるばと
考えている。

問

企業版ふるさと納税

募集方法とし
て事業所にダイ
レクトメールを送つ
てると説明があつたが、

3月末まで募
集し、現在4件
の応募があり、これか
ら選考を行う。

町民との関わり方で
は、関係団体等への活
動説明、町ホームページ
や広報誌での紹介、
インスタグラムやフェ
イスブック等で活動を
お知らせする。

答

令和6年度は
5月の第3土曜

これまで北洋
銀行が行ってい
る事務について、北星
信用金庫にも同様にお
願いできることになっ

が、移行に向けた準備
の状況は。

指定金融機関の変更

新年度より北
洋銀行から北星
信用金庫に変更になる

が、移行に向けた準備
の状況は。

答

令和6年度は
5月の第3土曜

問

令和7年度の
実施時期は。

問

町内施設見学会



新たに指定金融機関になる北星信用金庫

答

令和6年度は
5月の第3土曜
日に実施したので、今
年も同じぐらいの時期
を考えている。

総括質疑 討論・採決

予算特別委員会は、総合計画の第1章から第5章までの各章ごとの質疑のあと、締めくくりの総括質疑を行いました。
その後、令和7年度一般会計予算及び3特別会計予算、並びに簡易水道事業会計予算、下水道事業会計予算について、予算特別委員会としての採決が行われました。

財政運営について

問

質問者
藤原委員

令和7年度は、大型事業により財政支出が増加するが、基金からの繰り入れと町債の借り入れで財源を確保し、住民サービスは現行水準を維持する予算編成ができた。

だが、令和8年度以降、さらに基金の減少や町債の増加は避けられず、本町の財政を非常に心配するものであり、大型事業が続く今後の予算編成に向け、基金繰入れと町債の増加、償還をどう進めるのか伺う。

答

答弁者
草野町長

第6次総合計画では、大型事業に必要な資金は概算で約53億円が見込まれる。

基金の活用では、財政調整基金、公共施設整備基金、減債基金の3基金で令和6年度末残高は合わせて43億3千万円余りの見込みで、これらを財政負担の緩和、持続あるまちづくりと未来への投資として有効活用していきたい。

地方債については、現時点で予定の大型事業の償還だけで毎年3億円ほど必要とシミュレーションしており、現在より負担は大きくなる。

現在予定する大型の施設整備を行っても、何とか今の行政サービスを維持できると判断しているが、町民の皆さんに不安や心配をかけないよう、引き続き節減と歳入確保、緊縮財政に努めながら、第6次総合計画の実現に向け、着実に事業を推進していきたい。

少子化対策について

問

質問者
和田委員

町政執行方針では、少子化対策について、不妊治療や新しく移行になった給付金制度など、子どもを産むための支援がメインとも見受けれるが、私としては、その前の段階の結婚するということが増えていかないと打開できないと考えているが、町長の考えは。

答

答弁者
草野町長

少子化対策は、独自の不妊治療の支援など、細かい大切なことを地道に行うことも大切だが、結婚パートナー対策に尽力のかなと思い、未婚化、晩婚化が我が町だけでなく、ほかの自治体でも大きな課題だと思う。

後継者育成協議会では、今までと違った形で本当にパートナーを望んでいる方の婚姻率を上げるという施策、具体的にマッチングしている。そういう誘導に変えてきており、農業の担い手だけでなく、商工業含め、ほかの方々にも対応を広げるよう実際に動いているところであり、結婚したい、結婚するという意識を上げる必要も感じている。

今の時代は、意識の多様性、結婚後の生活や子育てを心配する面もあるなど、総合的なことが絡み合って少子化が進んでいると思っており、町ができるについて、引き続き提案等いただければありがたいと思っている。

予算特別委員会の採決結果

■一般会計予算 ■3件の特別会計予算 ■簡易水道事業会計予算 ■下水道事業会計予算
いずれも全員賛成で「原案可決すべきもの」と決定された。

**令和6年度
補正予算**

問 乳幼児等医療扶助費及び、ひとり親家庭等医療扶助費の増額理由と対象家庭は。

答 初期見込みから466件と病院受診件数が増えたことが増額の理由。

問 クチン接種の実績により補助金が返還となっているが、今後の国の体制について伺う。

答 者は予定人數から減っている状況。令和6年度は一回当たり8300円の助成があつたが、令和7年が度の情報はない。

となっているが、今後の国の体制について伺う。

新型コロナワクチン接種の実績により補助金が返還

問 基金寄附金の募集方法と、寄附となる事業使途の選定は。

問 条例の一部改正

答 美深町情報公開・個人情報保護審査会条例及び職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

質問者 内閣府のポータルサイトのほか、町に直接申し込まれる場合もある。

答 寄附対象事業は決めている場合と、こちらから提案する場合がある。

問 歳入の企業版基金寄附金の募集方法と、寄附となる事業使途の選定は。

問 改正前の「3歳未満」という実績はあつたのか。また、勤務環境に関する措置をどのように考へているのか。

答 「3歳未満」の実績については無し。

男女ともに仕事と育児・介護を両立できる社会を目指し、超過勤務の免除の対象となる子の範囲を「3歳未満」を「小学就学の始期に達するまで」に改正。

また、仕事と介護の両立支援制度を利用しやすい勤務環境の整備等が改正された。

問 職員の勤務時間及び休日休暇に関する条例の一部改正について

中瀬 亮太
副委員長和田 健
委員長

議会広報特別委員会の設置

令和6年度の広報活動完了が報告され、新たに令和7年度議会広報特別委員会が設置され、委員長に和田健議員、副委員長に中瀬亮太議員が選出されました。

質問者 望月

わかりやすい資料の提示など今後考えていく。

人口減少や少子高齢化・介護・医療・産業などの課題山積みの中で、令和9年度議会議員選挙があり、議会の必要として特別委員会が設置され、委員長に荒川賢一議員、副委員長に藤原芳幸議員が選出されました。今后議員定数などについて協議を進めていきます。

藤原 芳幸
副委員長荒川 賢一
委員長

主な協議内容

①議員定数**②常任委員会構成****③政務調査****④議員報酬****⑤行政視察****⑥ICT導入****⑦その他**

次期議会構成等についての調査特別委員会の設置

町政のここが聞きたい

YouTube
公開中



荒川 賢一 議員

問 キャビアの町民還元価格設定の考えは

答 生産量や在庫が増えれば スポット販売を実現させたい

町長 質問
学校や他自治体などの団体見学が多く、有料化することなく、当面は料金徴収の考えはない。

町長 質問
運営費の一部として、チョウザメ施設の見学料・説明料を徴収する考えは。

町長 質問
特産品の枠を超えて産業化を目指し、運営費を捻出できることを目標としている。

町長 質問
仁宇布川水力発電所の改修工事による放水停止に伴い、ペンケニウブ川から直接取水するための導水管の整備など予想外の動きもあった。

町長 質問
物価高騰による事業費の増加、物価高騰による事業費の増加、

質問 辺渓地区のチョウザメ飼育研究施設水槽が計画に比べて3割程度の整備であり、今後の目標や進め方を伺う。

町長 質問
現段階での施設、飼育の状況

町長 質問
〇ほかに「安全・安心なまちづくりのために」及び「休日における部活動の地域移行」について質問

町長 質問
町民還元価格の設定の考えは。

町長 質問
収益が見込まれれば第三セクターに移行する考えを持つているが、運営費が賄えていないので現時点で移管は難しい。

質問 第三セクターへの経営移行の考えは。

〇ほかに「安全・安心なまちづくりのために」及び「休日における部活動の地域移行」について質問



オホーツク海で放流された「ダウリアチョウザメ」



町民に食べてほしい「美深キャビア」

町政のここが聞きたい



望月清貴議員

上下水道の老朽化が課題となり、本町においても施設の老朽化による漏水もみられるが、上下水道が原因となる事故の危険性や施設の耐震化の状況は。年を経過しているが耐用年数50年を経過した管路はなく、ほとんどが硫化水素ガスに耐性があり、耐震性も埋設土壌の土質により確保されている。

また、管路カメラによる内部調査マンホールの目視点検を実施しており、今後も上下水道施設の適正な維持管理を継続し、事故の未然防止に努める。

下水道事業は、本来使用料で賄う維持管理費用を一般会計からの繰入金に頼っており、近い将来の改修や人口減による収入減少を総合的に判断し使用料を見直すことになる。

町長では、中長期的な投資計画や使用料の見込みによる財政収支を見据え、料金改定について検討する。

下水道事業は、本来使用料で賄う維持管理費用を一般会計からの繰入金に頼っており、近い将来の改修や人口減による収入減少を総合的に判断し使用料を見直すことになる。

町長として、町民の命と暮らしを守ることが1番大切であり、正常で安全安心な水の供給、快適な生活と環境衛生の保持に努めるとともに、改定する経営戦略に基づき、上下水道経営審議会、議会、町民の皆様にわかりやすく、丁寧な説明を行っていきたい。



私達の生活にかかせない
上下水道



①大切なライフラインである
上下水道の安全性と事業運営について

YouTube
公開中

問

老朽化対策と事故防止対策を進め、料金検討は、町民の生活にも十分配慮を

安全安心な水の供給と快適な生活を保持、経営戦略は、丁寧な説明を行う



答

上下水道は、私たちが生きていく上で必要なライフラインであり、町、関係事業者の努力で施設整備、維持管理が進められているが、本町における上下水道の安全性と今後の事業運営について伺う。

質問 上下水道の安全性について

下水道管の破損が原因とみられる道路陥没事故など、

町長 現在の水道施設は、40年の標準耐用年数を経過またはこれに近い配水管があり、耐震性が低い状況もあるが、計画的な更新や耐震化の工事による対応を進めていく。

また、老朽化による漏水が度々発生しているが、日常点検や遠方監視装置等による早期の対応を行い、道路陥没など大きな事故は発生していない。

町長 簡易水道事業では、中長期的な投資計画や使用料の見込みによる財政収支を見据え、料金改定について検討する。

下水道事業は、本来使用料で賄う維持管理費用を一般会計からの繰入金に頼っており、近い将来の改修や人口減による収入減少を総合的に判断し使用料を見直すことになる。

町長 私の政治姿勢として、町民の命と暮らしを守ることが1番大切であり、正常で安全安心な水の供給、快適な生活と環境衛生の保持に努めるとともに、改定する経営戦略に基づき、上下水道経営審議会、議会、町民の皆様にわかりやすく、丁寧な説明を行っていきたい。

上下水道の事業運営について

質問

上下水道とも、料金は全道平均

とほぼ変わらず、下水道料金は全道平均より低いようだが、物価高騰など大変厳しい町民の生活にも十分配慮して検討を行べきであり、町長の考えは。

町政のここが聞きたい

- ①町民の心身保護を目的とした施策と課題
②新電力への切替えによる効果的な経費削減

YouTube
公開中



木下 広悠 議員

問

ハラスメント対策の進捗状況は

答

研修を重ね、窓口の周知徹底を行い
働きやすい環境を作っていく



ハラスメント対策について
(厚生労働省ホームページより)

町長 全ての職員を
対象としたハラ
スメント研修を平成30
年度と令和2年まで実
施している。

また、総務課総務グ
ループに設置したハラ
スメント窓口の対応実
績は。

言があるが、進捗状況
は。 計画において「ハラス
メントの防止及び排除
に努めます」という文
言があるが、進捗状況

質問

経費削減の為、一部公共施設を
試験的に新電力に切替えてみては
ならない。 事で顕著に価格が抑え
られるという話は、今後
新電力に切り替える
北電に話を伺つてみる
が、基本的に電力の
切り替えを行う考えは
ない。 事で過去に高騰し
まるので過去に高騰し
た例はあるが、現在は
公正取引委員会が介入
しているので高騰リスク
は少ないと考えられ
る。

質問

電力小売全面
自由化以降、新
電力が電気料金を大幅
に値下げしている。市
場に連動して料金が決
まる。 事で顕著に価格が抑え
られるという話は、今後
新電力に切り替える
北電に話を伺つてみる
が、基本的に電力の
切り替えを行う考えは
ない。

経費削減の為、一部公共施設を
試験的に新電力に切替えてみては
ならない。

質問

北電との関係性を優先し、
基本的には切替えの考えは無い

町長 町内に北電の
水力施設などが
あり、その関係で国か
ら電源立地交付金を支
給されており、長
らく続く北電との関係
性から多くの恩恵も受
けてきているので、料
金だけで測れるような
話ではない。



電力自由化について
(経済産業省ホームページより)

質問

第二次美深町
特定事業主行動
計画において「ハラス
メントの防止及び排除
に努めます」という文
言があるが、進捗状況

管理職に登用した職
員は北海道定住自立
圏の市町村での合同ハ
ラスメント研修に派遣
している。

の相談実績は無いが、
改めて研修などの実施
で認識を持ち、窓口の
周知徹底を行つて働き
やすい職場環境を作つ
ていく。

令和6年度 視察・研修報告会

令和7年3月25日 会場：役場大会議室



議員による政務調査活動費を使用した行政視察と、役場職員の研修実施状況を互いに情報共有することを目的に、報告会を開催しました。

◆「上川管内町村職員合同視察研修（長崎県・熊本県）」 （報告者）	◆「自治大学校・第2部課程第206期研修（東京都）」 （報告者）	◆「農務課農業グループ企画工観光課企画グループ」 （報告者）	◆「地域おこし協力隊の取組について（中川町）」 （報告者）
中瀬 議員 （報告者）	石川 副主幹 （報告者）	高嶋 係長 （報告者）	木下 議員 （報告者）



住民生活課税務グループ
大内 副主幹

議会の動き・予定

- 2/ 6 総務住民常任委員会 所管事務調査
- 2/17 産業教育常任委員会 所管事務調査
- 2/25 全員協議会
- 2/27 議会運営委員会
- 3/ 4 第1回定例会開会 執行方針・提案説明
総務住民常任委員会
産業教育常任委員会
- 3/ 6 議会運営委員会
- 3/ 7 議会広報特別委員会
- 3/11 一般質問、議案審議
- 3/13 予算特別委員会
- 3/14 予算特別委員会
議会運営委員会
- 3/17 議案審議、定例会閉会 次期議会構成等について
の調査特別委員会
議会広報特別委員会
- 3/21 まちづくり交流出前授業
- 3/25 視察・研修報告会
- 4/ 3 議会広報特別委員会
- 4/ 4 議会広報特別委員会
- 4/21 議会広報特別委員会
- 5/12 総務住民常任委員会 所管事務調査

切りが良く、特別な節目のようには何かを感じている。そしてまた、美深町議会議員として3期目も半分の2年を経過しちょうど10年。35歳で落選を経験し、39歳で初当選した自分が今年で50歳を迎えることを、今更のように驚いている。

1年が過ぎゆく速さの感覚は、例えば3歳の子どもは1年365日が3分の1に感じ、50歳なら50年の1に感じる。これを「ジャネー」といって、このセリフは何度かりにし、昭和50年生まれの私にとっては、何か耳にし、昭和55年に日本各地を徒歩で測量し、地図を作成して、その探求心に感服するとともに、何かを始めるのに年齢は関係ないということを学ぶ。

和田 健記



「令和7年は昭和100年です」

「法則」というのだそうだ。あつという間の1年。何かに追われるよう日に日々を過ごして、何かに追われるように日々を過ごして、何かに追かれを結んだのか、来年のために種を撒くことができたのか。日本各地歴史の人物では、日本地図作成で有名な「伊能忠敬」が、50歳から歴史の人物では、日本各地を徒步で測量し、地図を作成した。その探求心に感服するとともに、何かを始めるのに年齢は関係ない」ということを学ぶ。

美深高校1年生 × 美深町議会

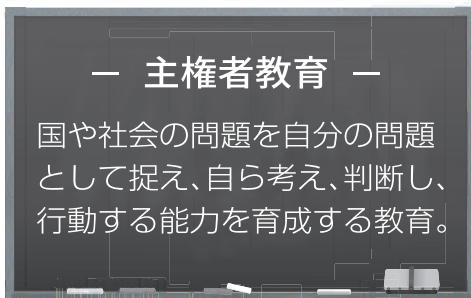
GROW UP 美深 vol.2

出前授業

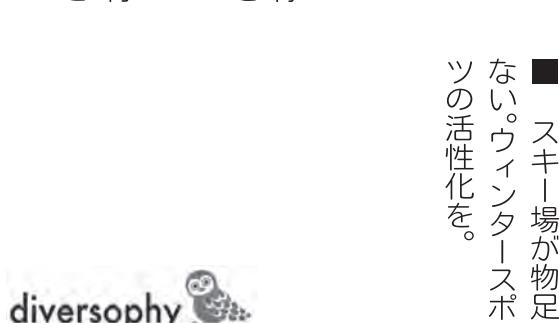
令和7年3月21日

美深高校1年生(26名)の「主権者教育」の授業に美深町議会議員が参加し、町づくりに対する意識・関心を育成することをねらいとした。出前授業を実施しました。

南議長による美深町議会の仕組みと役割などの講義のあと、生徒たちは美深町の町づくりに関する6つのテーマに分かれ、参加した各議員とグループワークで意見交換を行いました。



- バス通学や通院の利用者を調査し、バス時刻の改善を提案したい。
- 受けたい検定のアンケート調査を実施して、受けられる検定を増やす。検定会場への交通費支援も必要だと思う。



「ダイバソフィ」とは…

美深高校で実施している、起業の経営者や大学、専門学校の先生を講師として講演やワークショップを80分かけて行う催し。

生徒のみならず、他校の先生や高校生、大学生、さらには地域の方々にも参加いただき、様々な視点や立場からものの見方や考え方を出して、思考力や表現力を磨いていくことを趣旨としている。



■ 美深は、エアリアルが有名。

■ 以前、美深には卓球や野球、バスケやバレー部もあったが、やる人が減ってきてしまった。



■ 昔、びふか温泉の横にアスレチックがあつた。冬の管理が悪くて、撤去された。

■ ふるさと納税は、美深町は7千万円ぐらいい。目標は1億円だと知った。

■ 飲食店では、有名チェーン店が美深に出店してほしい。

■ COM100で映画を定期的に上映する。

■ 上映時、スナック菓子などを町の人たちと協力して販売したら活性化になるかも。

■ 美深町の特産品、特にキャラビアなどが景品のJFFOキャッチャーを、道の駅や空き店舗に設置したら面白い。

■ 有名な大型店を誘致すると、若者には便利だが地域の商店街は廃れて無くなってしまう。



■ 美深駅に集合で、松山湿原とトロツコ王国に行く人に別れ、市街に戻つて食事をするツアーコース。美深ならではの料理を開発する。

■ 美深の食べ物や、景色、全部組み合わせたバスツアーを企画したい。



■ 介護福祉士の年齢はバラバラで若い男性が多い。資格を取るまで平均3年くらいかかる。

■ 美深でも人手は不足していて、外国人が働きに来ている。

■ 美深に観光に来てもらい、お金を使ってもらうことで、町の活性につながる。



■ 美深の病院に行くより、名寄の病院に行く人が多いと感じる。一次医療などの役割が、それぞれ決められていることを学んだ。

■ 医療現場は命を預かる仕事なのに、人手が足りない。質の高い医療が少しでもできる設備が必要。



ふるさと交流等の現状と課題について

総務住民
常任委員会

調査日

令和7年2月6日

調査事項・内容

- ①札幌美深会と東京
美深会とのふるさと
交流活動

札幌美深会は昭和37
年に創設され、平成29
年までは新年の集いを
開催し平成30年からは
「美深ふるさとの集い」
に変え8月札幌開催で
現在に至っている。



②添田町との多様な
交流活動

添田町とは、昭和56
年から交流が始まった。
添田町と美深町との
町民同士の交流事業と
して平成17年度からは
3年サイクル(訪問、受
入、休み)で実施。青少
年交流事業として、小
中学生の訪問・受入は
毎年交互に実施してい
る。

③(株)SUBARUと
太田市との多様な交
流活動

昭和52年にテストコー
スが美深町に開設され
た事により交流が始ま
る。



り、継続した交流に期
待が持てる。

東京美深会は平成元
年に創設され、10月東
京開催で実施している。

参加者は一様に交流
を楽しんでおり、美深
町を遠くからでも応援
する意欲につながると
考えられる。一方で会
員の高齢化、それに伴
う会員の減少、参加者
の固定化が見られる。

関係から太田市との交
流が始まり、太田市ス
ポレク祭では美深町の
ブースを設け農産物の
販売をしている。

近年は森林環境保全
での連携もすすめられ
ており、知名度アップ
にも貢献している。

関係から太田市との交
流活動はそれぞれの自
治体にとつても良い刺
激であり、新たな名産
品の開発へと進展した
経緯もあるため、若い
世代同士での交流を促
進し、町の観光や名産
品が発展していく事を
望む。

関係人口を増やし、
町の活性化に結びつけ
るためにも、ふるさと
会活動、多様な交流活
動とも参加者が偏らな
いよう配慮し、参加者
の裾野を広げる工夫も
求められる。

(株)SUBARU・太
田市との多様な交流活
動においても、今後も
町の活性化に結びつく
よう努力頂きたい。



調査のまとめ

物産品の交流の中、
給食での食育教育にお
いても成果がある。

近年では商工会青年
部による「はみつゆ
ずエール」の開発もあ

(株)SUBARU本社
表敬訪問や感謝祭への
参加により交流や美深
町のPRを行い、美深
試験場スタッフ歓迎交
流会も実施している。

札幌・東京美深会と
のふるさと交流活動は、
若年層の会員増加が期
待されている。町外に
移転する町民に対し、
ふるさと会員の加入促
進につながる取組の研

究も行う必要がある。
添田町との多様な交
流活動はそれぞれの自
治体にとつても良い刺
激であり、新たな名産
品の開発へと進展した
経緒もあるため、若い
世代同士での交流を促
進し、町の観光や名産
品が発展していく事を
望む。

除雪体制の現状と課題について

産業教育 當任委員會

令和7年2月17日

調査事項・内容

①除排雪委託料の推移

業務に分類され、各業務において町内の民間業者に委託している状況で、町道の除排雪業務は、直轄する機動班から民間事業所の7社で組織される美深町道除排雪協同組合に、平成29年度から業務委託している。



調査のまとめ

北海道内では今年2月に入り、帯広市において一日に124cmの記録的大雪となり、車が出せない、通学路もないという状況を見ると、豪雪地域に暮らす美深町民にとつても、いつこのような災害級の大雪に見舞われるかと懸念するところであ

美深町第6次総合計画において令和8年度に除雪トラックの更新が計画されている。いずれも車両価格が高額なため、国の特別措置法に基づいて、車両購入に補助を受けられるよう申請している。

我々地域住民においては、日常の除雪作業のルールを守り、一層の理解と協力を示すことが重要である。

少と高齢化の進行により、除雪作業員や重機オペレーター等の不足を危惧するところであります。

我が町のこれまでの除排雪の実施状況は、シーズン中の排雪作業も確実に実施するなど降雪情報を踏まえた除排雪体制が良好に組織されている。

②一時雪堆積場の設置箇所

③町保有の除雪関係車両

両委員会の報告 全文はこちらから

